

News Release

2008 年 12 月 15 日

株式会社日本政策投資銀行

(株) エフピコに対し、環境配慮型社会形成促進事業向け 融資を実施

—中国地方として、「資源有効利用促進等資金利子補給金事業」認定第 1 号—

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔）は、(株) エフピコ（代表取締役：小松安弘）に対し、「透明容器リサイクル工場」新設資金を対象とした融資を行いました。本件は、経済産業省による「資源有効利用促進等資金利子補給金事業」の中国地方として認定 1 号案件となります。「資源有効利用促進等資金利子補給事業」は、金融機関が行う資源の有効利用促進に係る設備投資向けの融資に対し、国が利子補給することにより、資源エネルギーの合理的かつ適切な利用を促進し、もって国民経済の健全な発展に寄与することを目的とするものです。

(株)エフピコは、1962 年（昭和 37 年）に設立された、スーパーやコンビニなどで使用される食品トレーを製造・販売する業界最大手であり、同業他社に先駆けて「食品用発泡スチロールトレーの自主回収→独自技術による再商品化（エコトレ）」といった一連のリサイクルシステム（エフピコ方式）を早期に確立させた点に特徴があります。加えて、リサイクル工場の一般公開や教育機関の総合学習の一環として社員が講演するなど、地域への理解を深めることでリサイクルに係るサプライチェーン全体を強固にする取り組みを行っています。透明容器のリサイクルについては、数年前から実験的に回収を実施し、自動選別機器の研究を重ねて参りましたが、昨年、近赤外線技術を応用することによって、異なる素材ごとに自動選別することに成功しました。本社がある広島県福山市をはじめ、茨城県、岐阜県、兵庫県、佐賀県の 5 カ所で透明容器をリサイクルするための選別ラインを稼働しております。本件取り組みは業界でも初めての取り組みであり、同様の対策促進に波及する可能性が認められる点等が評価され、中国地方で初めて、上記利子補給金事業の認定を受けることとなりました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後も資源循環型社会の形成に向けたお客様の取り組みを積極的に支援して参ります。

【お問い合わせ先】

中国支店 電話番号 (082) 247-4311